

平成27年3月9日

一般社団法人長崎県建設業協会会長 様

長崎県農林部長



鳥インフルエンザ発生時の埋却作業に係る事前確認のお願いについて

日頃より、本県の家畜伝染病の防疫対応にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、鳥インフルエンザが発生した場合は、殺処分した鶏を早急に埋却処理しなければならないことから、現在、各養鶏農家の皆様には、発生時に備え、埋却地の確保をお願いしているところです。

万一の発生時には、協定に基づき貴協会各支部に埋却作業の協力依頼を行うこととしておりますが、事前に、埋却地ごとに必要な重機的能力及び台数や要員数などを確認し、迅速な作業に備える必要があると考えます。

つきましては、県機関であらかじめ埋却地の形状、面積、道路幅等についての調査を行いますので、貴協会各支部の皆様には、そのデータをもとにして、必要な重機的能力・台数等の算定にご協力を賜りますようお願いいたします。

なお、各振興局から貴協会各支部へ協力のお願いをさせていただきますが、貴協会からも併せて各支部へお知らせいただきますようお願いいたします。

記

1. 現地確認

別添様式により県機関で埋却地の形状、面積、道路幅等について調査を実施します。

2. 依頼事項

県の振興局から依頼をしますので、県機関が調査したデータをもとにして、必要な重機的能力・台数等について随時算定をお願いいたします。

【連絡先・担当】

畜産課 畜産経営班 堀

tel 095-895-2954 (直通)

fax 095-895-2593

農村整備課 技術情報班 秋山

tel 095-895-2968

確認日：平成 年 月 日

確認機関及び担当者名：

() :

() :

() :

1. 養鶏農家(農場)概要

農家（農場）名	飼養羽数	農場所在地	埋却地 面積(m ²)	地目 (現況)	農場から の距離

2. 条件確認

条件項目	判断(○、×)	備 考
①人家・飲料水(井戸)、河川及び道路に接近していない。		
②水源への影響がない。		
③最低4m程度の掘削が可能。(岩の露出外)		
④埋却後3年以上発掘、洪水、崩落の可能性がない。		
⑤機械(特に重機)、資材の搬入が容易に行える。(道路と埋却地間)		道幅： m
⑥埋却地内における作業道が確保できる。		
⑦必要な埋却溝が確保できる。		
⑧掘削土の置き場が確保できる。		
⑨防疫フェンスの設置が必要な場合、場所が確保できる。		
⑩仮設工(敷砂利、覆工板等)は必要ない。		
⑪その他		

3. 搬入重機（パワーショベル）の規模

規模、能力	台数	搬送方法	必要要員数	備 考
			操作 補助	

※本項は、建設業協会と協議後に記入

4. 埋却地見取り図(平面図※縮尺表示)及び掘削断面図

※埋却予定地の見取り図(平面図※縮尺表示)はもとより、掘削する埋却溝の配置や方向、大きさ、作業幅等、実際の作業を想定した図面の記載をお願いします。

5. 埋却地写真

